

決算通告56項目 市民の福祉と健康を問う

平成22年度の決算を審査する決算特別委員会は9月21、22日に行われます。日本共産党議員団では釘丸久子議員が56項目を通告し、市民の立場で審査を行います。

市民対話事業

- ・どんな要望が出されたか。
- ・解決できたもの、先送りは。
- ・あつぎ食ブランド活用事業
- ・認定することでシティセールスにどう役立ったか。
- ・日常的に購入できるように販売場所の拡大は。
- ・映像装置維持管理事業
- ・広告主の傾向は。
- ・昨年故障した。不調時の対応は。
- ・広告料収入と経費との関係は。
- ・臨時職員賃金
- ・長期間・長時間雇用の部署もある。

行政改革推進事業

- ・この年度の特徴は。
- ・公募の外部評価委員の応募状況及び、選定基準は。
- ・事業説明はたった5分。理解し評価できるか。
- ・ワンストップサービス推進事業
- ・市民の反応は。
- ・1200万円の経費の内訳は。

生活保護費返還金

- ・5554万円の内訳は。
- ・返還事由は。
- ・交通事故慰謝料の収入認定は。

厚木市内主要地点の放射線量の推移

厚木市では2週間ごとに市内22ヶ所で放射線量を測定し、公表しています。各地の変化をまとめました。

測定日 測定場所	第5回 8月2,3,4日	第6回 8月16,17日	第7回 9月5,6,8日
厚木第二小	0.08	0.10	0.13
依知小	0.11	0.08	0.10
上荻野小	0.10	0.09	0.12
森の里小	0.07	0.10	0.10
相川小	0.11	0.11	0.11
最低数値	0.07 愛甲小 七沢児童館	0.07 もみじ保育所	0.07 玉川中

単位はマイクロシーベルト。国の基準は毎時 0.19以下。

今週の活動から

9月議会の真っ最中です。補正予算や道路の認定廃止の議案などについて、現地を視察。現場を見ることで議案の理解が深まります。



宅地開発で市道認定議案の道路を見る釘丸議員（上）
補正予算案で遊具設置の公園を歩く栗山議員（下）



9月議会 今後の予定

- 9月21日（水） 決算委員会
22日（木） 決算委員会
28日（水） 議運・決算委
10月4日（火） 議運・本会議
時間は、午前9時から
ぜひ、傍聴においでください。

介護保険料収納率の推移と課題

- ・現年度分
- ・収納率は改善されたが、過年度分は悪化。その理由は。
- ・介護従事者の処遇改善
- ・臨時特例交付金
- ・どのように使われ、介護従事者の処遇はどう改善されたか。



人間ドック助成事業

- ・受診率はやや向上。その取り組みは。

がん検診事業

- ・早期発見・早期治療にどう役立ったか。